

第 4 次長崎市教育振興基本計画

(令和 4 年度～令和 7 年度)

G1 長崎のまちを愛し、新たな時代を生きぬく子どもを育みます。

G1-1 「確かな学力」の向上を図ります。

G1-2 健やかな心と体を育成します。

G1-3 家庭・学校・地域の連携による教育の充実を図ります。

G1-4 安全・安心に学べる教育環境を整備します。

【学校教育目標】

自ら学び、心身共にたくましく、創造性豊かに生きる子どもの育成
～自ら学び、自ら考え、自ら行動できる手熊っ子の育成～

【目指す子ども像】

- 自ら学び工夫する子
- 体と心をきたえる子
- 規律正しく思いやりのある子
- 地域を大切にする子

【学校スローガン】

手をつなぎ、心をつなぎ、未来へつなぐ！
～自分に自信を 未来に希望を

【研究主題】 主体的に学びに向かい、わかる喜びを実感できる子どもの姿をもとめて
～複式指導や個に応じた指導を高める手立て～

【全校目標】 ○国語・算数の 12 月学力テストにおいて、4 月より平均正答率 + 3 ポイント以上をめざす。

学力向上のための取組

○確かな学力の定着

- ・「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善
- ・問題解決学習の推進
- ・体験的な学習の推進
- ・基礎・基本の徹底
- ・思考力・表現力につながる読解力の育成
- ・読書の奨励
- ・主体的・対話的で深い学びの実現に向けた環境づくり (学び合い)

○学び方の育成

- ・学習規律の確立
- ・ICT 教育の推進
- ・標準学力テストの活用
- ・家庭学習・自学自習の習慣化
- ユニバーサルデザインの視点に立った支援 (方法、環境)
- よさの積極的な評価 ・認め、褒め、励ます
- 複式授業の研修と充実 (ガイド学習)

【基本的な取り組み】

○確かな学力の定着

- ・対話を重視した授業づくり
- ・複式授業の充実 (ガイド学習)
- ・クロームブックの活用
- ・学習の約束 手熊スタイル

○個に応じた指導法の工夫

- ・一人一人のニーズに応える 特別支援教育的配慮

○家庭学習の充実

- ・家庭学習の手引きの配付 (家庭・児童用)
- ・音読・漢字・計算
- ・自学の取組推進 (全学年)

○読書活動の充実

- ・10 分間読書 (週 1 回)
- ・読書貯金通帳の活用
- ・電子書籍の活用

【子どもたちの学力を支える基本的な生活習慣や心の育成】

5つの習慣「てぐまっこ」

長崎っ子の約束「あはは」運動

てぐまっこ
ばんきもりもりプロジェクト